

		チェック項目	はい	どちらとも いえ ない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	教員住宅を改修しており、バリアフリーになっていません。現状では、身体に配慮が必要な方はお受けしていませんので、改修の予定はありません。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートを参考に、業務改善できるよう努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は行っていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			施設内外の研修に積極的に参加し、伝達講習も行っています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児発管によるアセスメントを行い、保護者・相談員と連携しながら計画書に反映させています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			定期的にミーティングを行い、個別学習での課題設定やSSTなどを立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			子ども達の状況や成長に合わせてプログラムを見直しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇では、外出体験を多く設定し、外の社会との関わり方を学べるようにしています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			普段個別学習の利用しかない子には長期休みのイベントに参加することで、集団活動に取り組めるようにしています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			その日の課題の見直しや改善点などを共有し、今後の方針を話し合っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日記録をとり、次の支援に役立てています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			モニタリングにて、子どもの状態を把握し、計画書に反映しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			コミュニケーション力、ソーシャルスキルの向上などを入れながら、家族や学校と連携した支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管が主に会議に参加しています。参加できない場合は、最も子どもの様子を理解している指導員が参加します。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校と連携して情報を共有できています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	該当者はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			児童発達支援事業所や、保育所との情報共有をしています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	近くに学童がありますが、交流はできていません。今後、行政とも相談して、交流の方法を考えていきたいと思っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	機会があれば参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時に、毎回行うフィードバックで共有しています。また、必要時面談を設定しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			企画した講演会がコロナの影響で開催できなかった中、小規模となってしまいましたが、1回だけ学習会を開催でき、ご好評頂きました。より多くの方が参加できるよう、企画をしております。
保護者へ説明書	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			

31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会を開催しましたが、日程的に参加者が少人数となってしまいました。コロナの動向をみでの開催であったため、十分な回数を確保できなかったため、次年度は開催回数を増やし、多くの方が参加できるように計画します。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情に対する体制を整備し、対応していますが、その対応が十分であったかの評価までできていないので、今後の課題です。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			行事予定のプリントを配布したり、連絡網を導入し、情報を発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域との交流の機会を持っていないかと考えていますが、現状ではできていません。行政とも相談して検討していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			避難訓練(火事・地震)、感染予防・緊急時対応マニュアルは、契約時、保護者にも説明周知できています。防犯マニュアルは現実に即したものであるか検討する必要があると考えており、見直した後に保護者にも周知していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			全児童が参加できるように火災、地震、防犯を想定した避難訓練を6回実施しました。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待講習に毎年参加し、職員間で共有しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	今年度対象者はいませんでした。必要性が生じた際は、マニュアルに沿って、委員会を中心に対応してまいります。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	該当者がいませんでしたが、対象者をお受けする際は十分注意してまいります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			再発防止のため、職員間で共有するようにしています。